

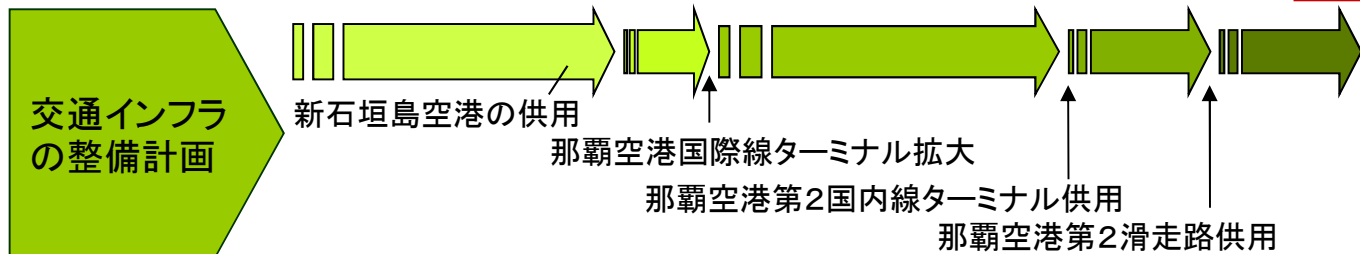
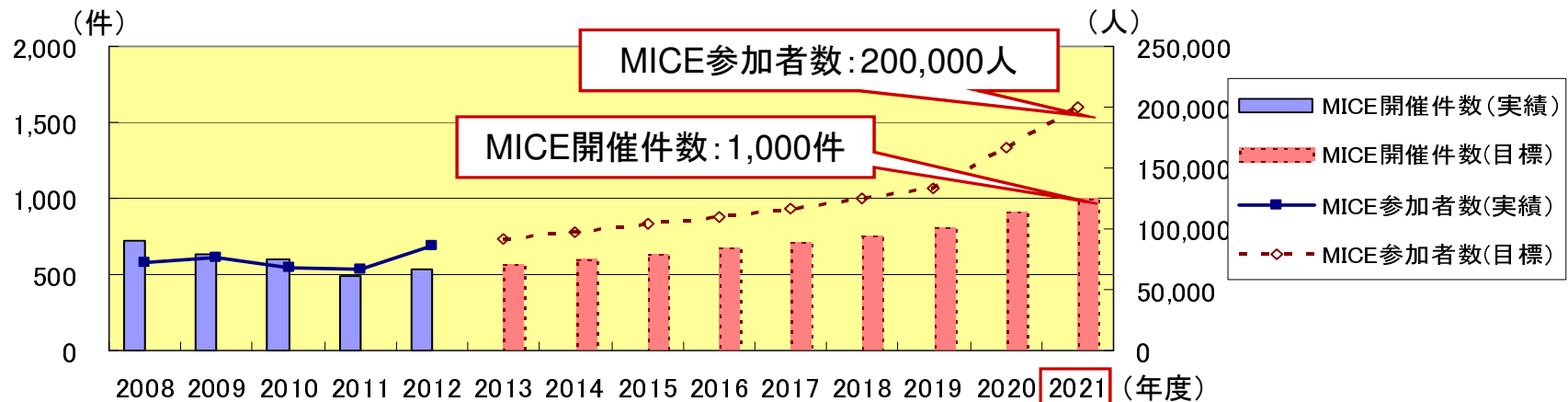
2. MICE推進における沖縄県の方針

5. 今後の目標

●2021年度(H33年度)目標(沖縄21世紀ビジョン実施計画)

- ・MICE開催件数:1,000件
- ・MICE参加者数:200,000人

※1 沖縄コンベンションセンター、万国津梁館での開催件数のみ
 ※2 MICE参加者数とは、海外及び県外からのMICE参加者数を指す



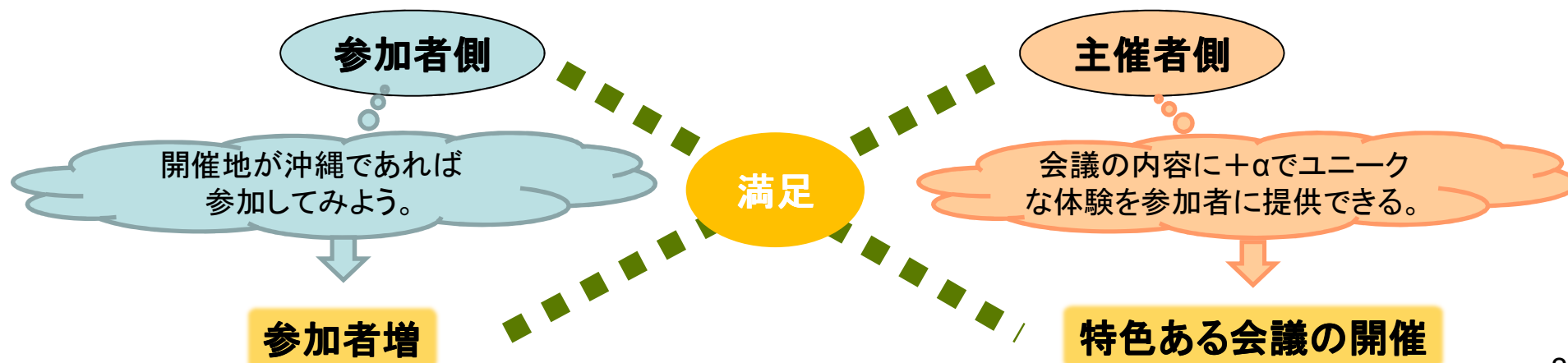
3. 沖縄開催のメリット

■「非日常性」の演出、沖縄ならではの体験

① 日本の中のリゾート地、ユニークな歴史・文化・芸能・食



② 主催者・参加者の満足度向上



4. アクセス状況

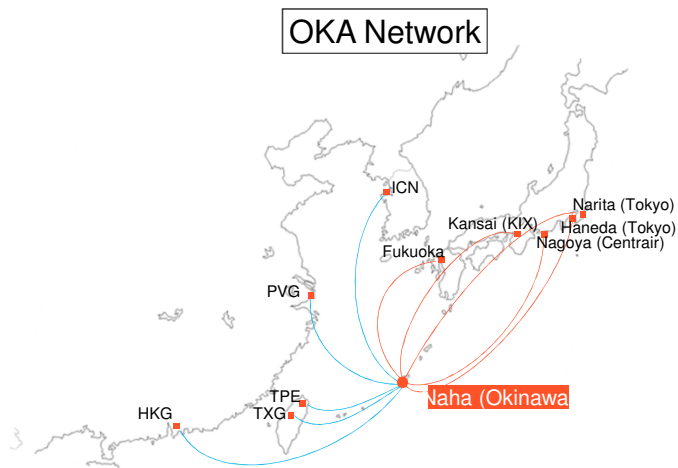
1. 主要都市との連結

●国内航空路線の現状

出発地	空港	発着便数/週
東京(羽田)	HND	210
福岡	FUK	119
東京(成田)	NRT	70
大阪	KIX	63
名古屋	NGO	63
合計		525

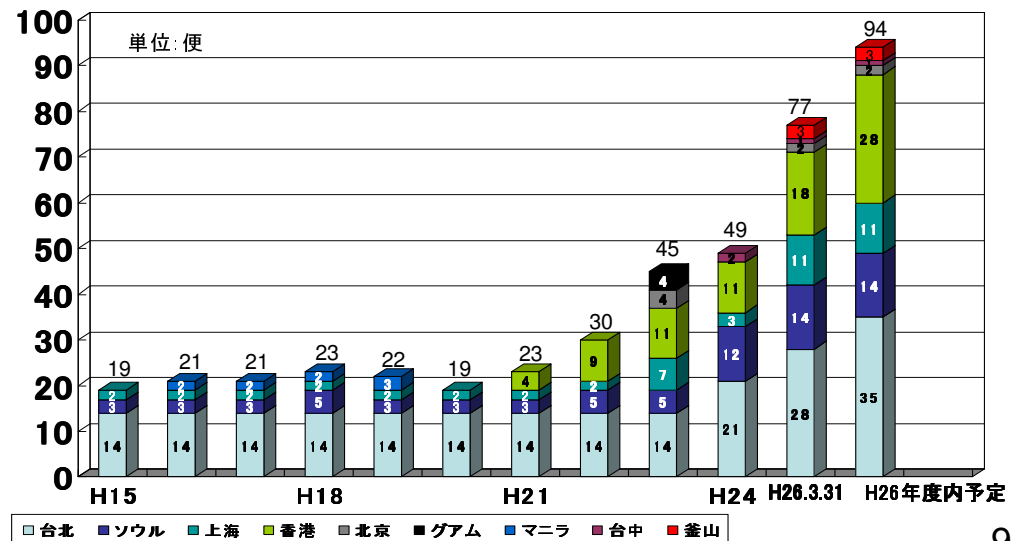
●国際航空路線の現状

出発地	空港	発着便数/週	出発地	空港	発着便数/週
台北	TPE	28	釜山	PUS	3
香港	HKG	18	台中	TXG	1
ソウル	ICN	14	北京	PEK	2
上海	PVG	11	合計		77



Source : Flightbase, NS12

◆那覇空港週間就航便数推移(年度別)(平成26年度予定含む)



5. 多様なニーズへの対応

1. 多種多様な会議場

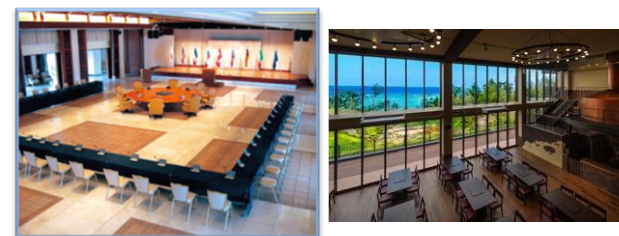
● 沖縄コンベンションセンター(宜野湾市)

展示場、劇場、会議場、分科会場等複数の機能を複合した県内最大規模のMICE施設。最大収容人数:4,000名(展示場・シアター形式)



● 万国津梁館(名護市)

「九州・沖縄サミット」会場となったラグジュアリーリゾート型MICE施設。最大収容人数:500名(サミットホール・シアター形式)



● 沖縄大学院大学(OIST)(恩納村)

各国から研究者が集う世界に開かれた研究教育機関。空港からのシャトルバスが手配可能(要調整)。最大収容人数:496名(講堂)

